

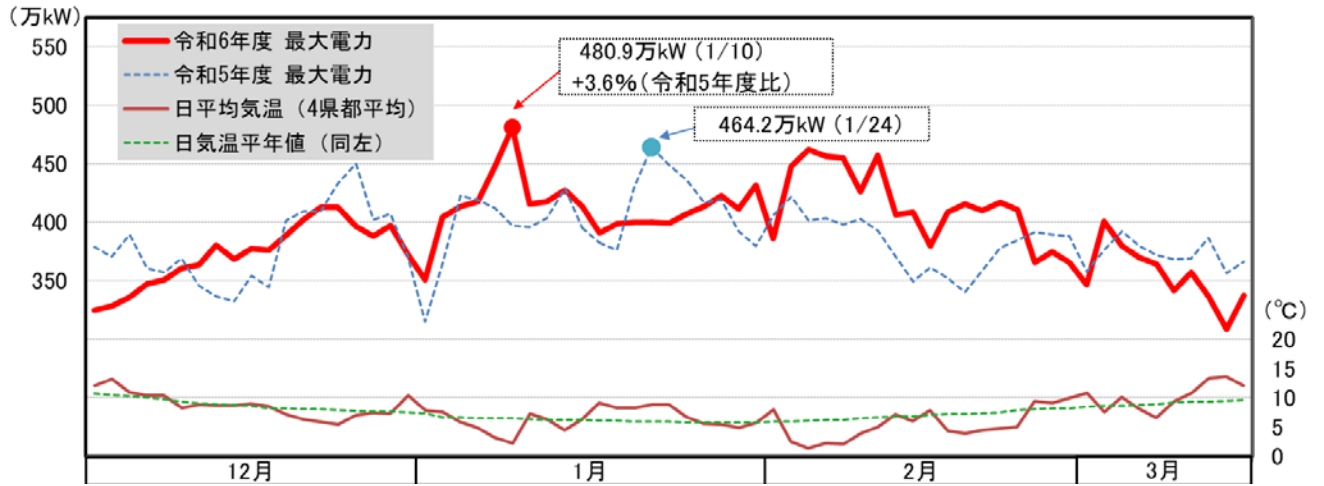
令和7年3月28日
 四国電力送配電株式会社

令和6年度 冬季の電力需給実績

令和6年度冬季の四国エリアにおける電力需給については、1月10日に、日本付近に流れ込んだ強い寒気の影響から、今冬最大電力となる480万9千kWを記録しましたが、発電設備の安定稼働等により、安定した需給運用を維持できました。

○ 最大電力の推移（土日祝日、年末年始を除く）

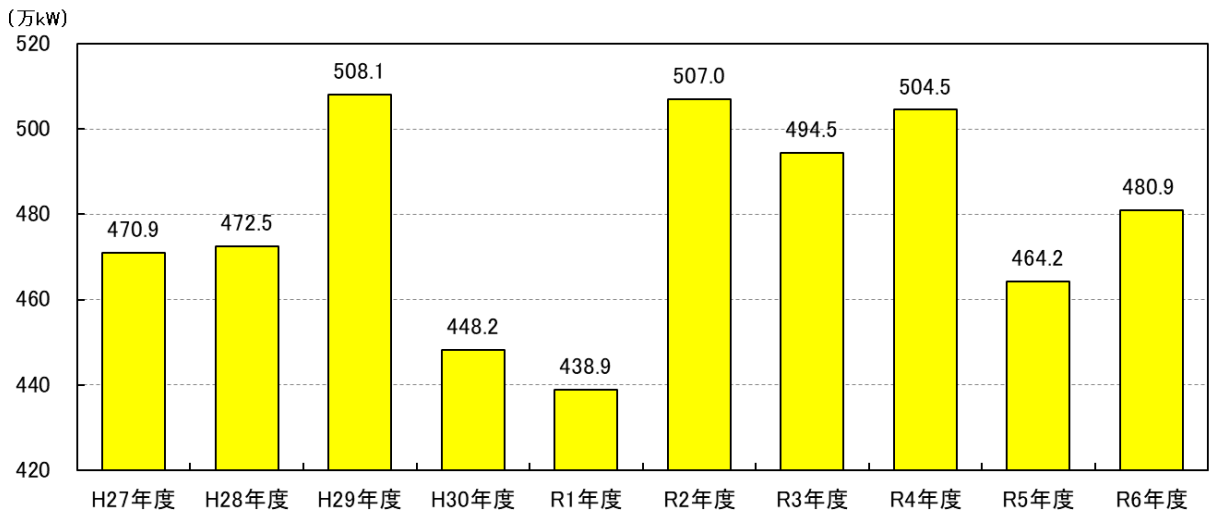
◇ 最大電力：1日のうちで最も多く電気が使われた時の使用電力



◇ 最大電力発生日(1月10日 9時～10時)における四国エリアの需給バランス（送電端）

最大電力 (A)	供給力 (B)	予備率 ($(B-A)/A \times 100$)
480.9 万 kW	548.8 万 kW	14.1%

(参考) 冬季最大電力の経年推移



最大電力発生日時	H28.1.19 18-19時	H29.1.23 18-19時	H30.1.24 18-19時	H31.1.10 9-10時	R2.2.7 9-10時	R3.1.8 18-19時	R4.2.17 9-10時	R5.1.25 9-10時	R6.1.24 9-10時	R7.1.10 9-10時
最大電力発生日時の気温	1.9°C	3.4°C	▲0.7°C	4.9°C	4.9°C	▲0.6°C	2.1°C	1.0°C	2.6°C	2.1°C
当日平均気温	2.2°C	3.1°C	0.6°C	6.2°C	4.9°C	▲0.5°C	2.0°C	0.3°C	1.8°C	2.3°C

(注) 当日平均気温は4県都平均。

なお、冬季最大電力の過去最高は、平成30年1月24日の508.1万kW。